

E二 お宮参り

これの神床にお鎮まり下さいます親神天理王命の御前に天理教〇〇分教会長〇〇〇〇〇〇慎んで申し上げます

たいないゑやどしこむのも月日なり

むまれだすのも月日せわどり

と仰せ下さいましたが この度親神様の不思議なご守護により平成二十年七月〇〇日 父〇〇〇〇〇〇母〇〇〇〇の真名子として〇〇〇が体重三四二十グラム身長五十と二センチをもつて明るい元気な産声を挙げ この世に生を享けさせて頂きました

お陰様で母子共々壮健であり 産後の日経ちも順調で 今日及早や一ヶ月の日数を経しましたので 只今より厚く御礼申し上げるべく親神様の御前に初詣りをして下さいました

この上はこの深い親心にこたえ かしものかりものの教えを一層強く心に治め『親の道 子が通る』という厳肅な因縁一条の流れを自覚し 両親はもとより一同もひたすら心の成人にとめさせて頂きますので 親神様も〇〇〇の上には限りないお恵みをおかけ下され 世界たすけのお道の子供として かつ又有為なる社会の子供として 充分に長命の理と末長い多幸の人生をお与え下さいますよう慎んでお願い申し上げます